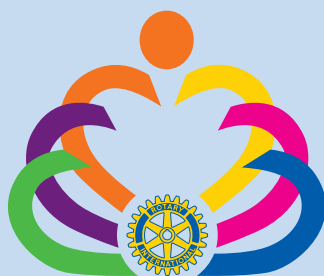


2011—2012 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2510地区
2011～2012年度 ガバナー 熊澤隆樹

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F
TEL (011)207-2510 FAX (011)207-2512
e-mail : rid2510@nifty.com



2011-2012年度国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

Reach Within to Embrace Humanity



国際ロータリー第2510地区2011-2012年度 地区目標

- I ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと
- II クラブは(全会員参加型の)新しい奉仕活動を年度内に一つ行うこと
- III まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること

CONTENTS | 目次

2011-2012年度 熊澤隆樹ガバナーご挨拶	1
2011-2012年度 カルヤン・バネルジー国際ロータリー会長メッセージ	2
佐々木正丞直前ガバナーご挨拶	4
細川好弘ガバナー・エレクトご挨拶	5
塚原房樹地区研修リーダーご挨拶	6
ガバナー補佐ご挨拶	7
ガバナー補佐名簿	10
ガバナー公式訪問日程	11
ガバナー公式訪問に関するお願い/ガバナー事務所からのお願い	12
ロータリー定期報告関係	13
ロータリー定期報告先所在地ほか	14
2011-2012年度地区カレンダー(予定表)	15
財団寄付に関する変更等のお知らせ/文庫通信	16
G.S.E.派遣団員決定	17
第2530地区南相馬市視察報告	18
2011-2012年度地区大会のご案内	19
2011-2012年度ガバナースタッフ担当	20
2011-2012年度地区予算	21
2011-2012年度クラブ会長・幹事	22
2011-2012年度地区組織図	23



ガバナー就任にあたって

国際ロータリー第2510地区

2011-2012年度 ガバナー **熊澤隆樹**

(小樽RC)

今度、思いがけなくもクラブの推薦があり戸惑いがありましたが、ガバナーという大役をお引受けすることになりました。

小樽RCは日本で十番目に創立され78年の歴史を持ち、これまで5人のガバナーを輩出してきました。私より適任者が多くある中、私に順番がまわってきたのは他の方の多くが諸般の事情で受けるに受けられなかったのではないかと考えております。とは言え、責任の重大さはひしひしと感じております。

今年1月16日から22日までのサンディエゴの国際協議会では、ガバナーの役目は全地区すべての会員に奉仕する心構えを持ちなさいと指導を受けてまいりました。このことをしっかりと心に留めてこの1年間、地区での唯一のRIの役員として役目を果たしてまいりたいと思っておりますので宜しくご協力お願い申し上げます。

特に今年は3月11日の大震災のあった後であり、すでに様々な対策がとられてきておりますが、これからのロータリーの奉仕活動に多くの影響が及ぶと思っております。感傷的にならず明るい展望を持ちながら平常的な運営をし、息の長い支援活動を行ってまいりたいと心しておりますので、宜しくご理解をお願い致します。既に当地区には大震災救援奉仕プロジェクト委員会（阪崎委員長）が3月末にスタートしており、本年度も同じメンバーで活動することが決まっております。

私にとっての最大の課題は、地区会員の減少に歯止めをかけることと思っております。これまで行ってきた研修もこのことを念頭に置きながらやってきました。これまでの歴代のガバナーの方々も何度か純増1名を掲げて会員増強を行ってきましたが、これを3名の純増をと研修の場でお話してまいりました。人間は高いハードルがある方が努力するように出来ているようです。先日のニューオーリンズ世界大会ではバネルジーRI会長は、不可能とはちょっと厳しい困難であると話されておりました。困難への皆様の挑戦を期待しております。

また、この世界大会の分科会では「クラブの革新性と柔軟性」というテーマで討論会が開かれておりました。そこでは、同じことを続ければ同じ結果しか得られないこと、そして長年の伝統に終止符を打ち、構造変化をもたらし、さらに魅力あるクラブとなるために変化を取り入れるために何をすれば良いか、クラブで話し合いがされなければならないであろうということでした。

クラブの組織の変化の必要性が問われ、佐々木前ガバナーがCLPを強く取り上げられてきた理由もお分かり戴けるのではないのでしょうか？7月3日の地区会員増強セミナーでは大いに話し合いがもたれることを楽しみにしております。

最後にこの一年間、地区ガバナー補佐の方々、各地区委員会の方々の強力な支援のもと、各クラブ会長・幹事の皆様とガバナー通信等を通じて緊密な関係を築き上げてまいりたいと思っております。これから発信される情報が「ロータリーの友」と共に皆様へのロータリーの奉仕活動の力となってくれることを願っております。



こころの中を見つめよう、 博愛を広げるために

「深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを、理解していただきたいのです」

2011-2012年度 国際ロータリー会長 **カルヤン・バネルジー**

2011-12年度には、まず自分自身を見つめ直すこと、すなわち「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」のテーマを実践していただきたいというのが、ロータリアンの皆さまへの私からのお願いです。深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを、理解していただきたいのです。誰であろうと、どこに住んでいようと、私たちはそれぞれ、同じように平和と充足を願い、充実した毎日を送りたいと望んでいます。人に何かを与えようとするなら、まず自分自身にそれを与えることです。なぜなら、自らが抱く望みを理解せずして、人々の望みを理解することはできないからです。

全世界で平和について語る前に、まずは自分から始め、その後で外に目を向ける必要があります。心に平和を見出してこそ、家の中に平和をもたらし、家族に平和をもたらし、そして地域社会に平和をもたらすことができるのです。同様に、全世界で平和を築こうとする前に、まず自分の家庭で平和を築き、全世界で友情と寛容の心を育もうとする前に、まず自分の周りの人々に対してそれを実践しなければなりません。言い換えれば、心が平和であれば、家庭が平和になり、この平和をほかの人々と分かち合うことができるということです。愛する人、大切な人と一緒にいることに喜びと満足を感じるように、私たちは、他者を大切にすることができるのです。

自分が強くなれば、共に生きる人々や家族も強くなります。そして、強い家族を土台として、前進していくことができるのです。うちに強さを秘めた人々が協力すれば、人類にもより良く奉仕することができます。これこそ、私たちがロータリーで行っていることです。

今年度には、ロータリーの奉仕において3つの強調事項に力を注いでいきたいと思えます。第一に、強い家族を築くこと、第二に、私たちが一番得意とすることを継続していくこと、最後に、変える必要があることは変えるということです。

年度の第一の強調事項は、「家族」です。万事は家族から始まります。私たちが行う奉仕すべて、また世界で成し遂げたいと望むことすべての出発点は、家族にあります。そして、あらゆる家族の中心を成しているのが、母と子です。ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことができるのです。

第二の強調事項は、「継続」です。私たちが得意とすることは何かを知り、それを継続しながら次のレベルへと高めていくことです。私たちは皆、ロータリーの奉仕で成功を収めてきました。これらの成功を土台に、今後もさらに多くの人々に手を差し伸べていくことができるでしょう。ですから、きれいで安全な水の提供、疾病の予防、識字力の普及、新世代のための活動や新世代との協力、平和への努力といった活動を、これからも続けていかなければなりません。

同時に、改善できること、変えるべきことがあることを、私たちは知っています。こうした事実を勇気をもって見据え、変えるべきことは何かを見定め、必要な変化をもたらしていくために行動していかなければなりません。



マハトマ・ガンジーはかつて次のように述べました。「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない」。ロータリーにおいては、私たちは、友情と親善を分かち合い、あらゆる人々の真の価値を見極めるために、倫理的に、誠実に生きようと努力しています。ロータリアンは並みのことには満足しません。なぜならロータリーは非凡な組織であり、ロータリアンは類まれな人々だからです。私たちが自分自身を高めることによって、世界を高めようと取り組むのは、このためなのです。

私たちは皆、ロータリーを通じて世界を変えたいと望んでいます。ロータリアンとなる理由は、まさにこれに尽きるのではないのでしょうか。幸せと健康と平和にあふれた世界をつくることができる、過去よりも明るい未来を築くことができると、私たちは信じています。理想主義者である私たちは、ロータリーの奉仕を通じてこの理想を実現しているのです。

2011-12年度の第三の強調事項を「変化」としたのは、このためです。世界に望んでいる変化に、まず私たち自身なることです。平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです。ポリオやほかの病気を世界からなくし、環境破壊に歯止めをかけ、子どもの死亡率を減らし、識字率を高め、飢えを減らしたいと望むなら、自分自身がこの変化の担い手とならなければなりません。それには、まず自分の中にこそ変化を起こすことの必要性を認識しなければならないのです。

「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」。平和、調和、そして友情の精神の中で変化をもたらし、すべての人々のために、さらに喜びある世界を築いていこうではありませんか。

Kalyan Banerjee

略 歴

カルヤン・バネルジー (インド・グジャラート)

- 2011-12年度国際ロータリー会長
- 2001-05年度ロータリー財団管理委員
- 2008-09年度ロータリアン行動グループ委員会委員長
- 1995-97年度国際ロータリー理事
- 1980-81年度地区ガバナー

カルヤン・バネルジー氏は、Uniphos Agro Industries Limitedの国内最大の農業メーカーであるUnited Phosphorus Limited社の理事、ならびに同社バングラデシュ支社の会長を務めています。1942年、インドのカルカッタで生まれたバネルジー氏は、インド工科大学カラグプル校で化学工学を専門に学び、1964年に卒業しました。現在はインド最大規模の工業都市であるグジャラート州のバビに居住し、これまでに保健と教育の分野におけるインフラ整備に深く関与して発展に大きく貢献してきました。

1972年にバビ・ロータリー・クラブ会員となって以来、ロータリーのありとあらゆるレベルで活躍してきました。1975年に同クラブの会長となり、1980年には地区ガバナーを務めました。

1995年には国際ロータリーの理事に選出され、国際レベルで

活躍し始めました。1997年に貧困および飢餓緩和グループでゼネラル・コーディネーターに任命され、2001年にはロータリー財団の管理委員を務めました。その後、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会委員 (2008-09)、東南アジア・ポリオ・プラス委員会委員長 (2009-10)、アフリカ支援委員会委員 (2009-10)、リーダーシップ教育・研修委員会委員 (2009-10)、インド恒久基金委員会委員 (2008-09)、子供の死亡率低下強調委員会委員 (2008-09) などに加え、その他さまざまな委員会を通じて経験を積んできました。

バネルジー氏はまた、アメリカ化学会 (American Chemical Society) やインド化学工学会 (Indian Institute of Chemical Engineers) で活躍し、ヴィシュヴァ・パーラティ大学では評議員を務めています。また、バビ工業協会 (Vapi Industries Association) の会長を2回、インド産業同盟 (Confederation of Indian Industry) のグジャラート支部長を務めた経歴もあります。さらに、ジャイ研究財団 (Jai Research Foundation) とロータリー人道賞基金 (Rotary Awards for Humanity Trust) などの団体の管理委員を務めています。

配偶者のピノタ夫人は活発に社会活動を行っており、夫妻には2人のお子さんと4人のお孫さんがいます。



ロータリーの心

国際ロータリー第2510地区

直前ガバナー **佐々木正丞**
(札幌RC)

フレッシュ・ガバナーの熊澤さんは、東京で学生の時、奥様が恩師のお嬢さんであることを知らないで交際しておられました。奥様がお父さんに打ち明けると、『あっ、北海道の熊か』とおっしゃったそうで、何とも運命的な邂逅（出逢い）かなと思います。現在、小樽市において大歯科病院を経営するなど多方面にわたりご活躍をしておられますが、その主戦力のご子息一人と娘婿殿二人という夢のような三代シリーズであります。

私がガバナーに就任して以来一貫してCLPを叫んでまいりましたが、ご存知のようにこれは、現在のクラブの実態を把握し、そしてあるべき姿を想定して、それに到る運動を戦略的に構造的に辿るということではありますが、ビジネスの世界では当たり前のことでもあります。「未来（さき）」を見据えて今の態度を決定するということでもありますが、これは急転直下ではまいりませんのでどうしても三代くらいはかかります。私がこの2510地区において開墾し耕作したCLPは熊澤ガバナーの年次に花を咲かせてみせると、熊澤ガバナーご本人の力強い発言であります。そこには現在の屈曲したこの地区の情勢を盛り返したいという決意が感じられます。しかし、花が実を付けるまでにはもう一年、即ち、細川エレクトの時代までかかることでしょうか。私はこのことを土佐の俳人、高浜虚子の俳句、「去年（こぞ）今年、貫く棒の如きもの」を想起しました。このことは協議会等で皆様に申し上げました。即ち三代がかりであります。

熊澤ガバナーはゴルフに興ずる時は、誠に愛すべき昔の好青年であります。その内面は深く人の心の内部に取り組んでこれを解明しようとする活動においては、北海道ではその方面では重要な立場に就いておられることはご存知の方も多いことでしょうか。

今年度のカルヤン・バネルジーRI会長のテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」とは、まさに熊澤ガバナーのためにあるような言葉であります。

熊澤さんは今年度の地区目標の一つに、社会奉仕を全会員参加型で行うことを提唱しておられます。さらに、ロータリーのことを広く社会にPRしようとも言っておられます。即ちロータリーの心を、であります。優しく力強い熊澤さんの年次に「心」からエールを送るものであります。



ご挨拶

国際ロータリー第2510地区

ガバナー・エレクト **細川好弘**
(静内RC)

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」をテーマとした2011-12年度 熊澤年度が始まりました。「この年度が転機だった」と言えるようにという気迫に満ち溢れたリーダーシップに敬意を表する次第であります。

さて、続く2012-13年度2510地区ロータリアンの皆様と心あたたかい絆のもとで最善の責務が果たせるか、どうか、愈々目前という緊張感が高まっております。

私が所属する静内ロータリークラブは、三石ロータリークラブをスポンサークラブとして創立、爾来40年の節目の年に当たります。

サラブレッド生産を主産業とする自然環境に恵まれた日高地方でのロータリーの親睦と奉仕活動の足跡は歴代ガバナーのご指導とロータリアンの友情の輪で築かれたローカルクラブでもあります。第8グループとしても初めての取組になりますが、地方でのロータリーを広報する意味からもまさしくローカルカラーのガバナー年度を迎えることとなります。

ご周知の通り甚大な被害がもたらされております東日本大震災。

地区組織内に「大震災救援奉仕プロジェクト委員会」が新設され共に痛みを分かちあう事になっております。

時折、ACジャパン（旧公共広告機構）のテレビコマーシャル大量放送に対する非難の声もありますが「心は誰にも見えないけれど 心づかいは見える」「思いは見えないけれど思いやりは誰にでも見える」このナレーションから身の回りの問題を再認識する仄々とした暖かさを感じます。

すべての人が持っているやさしい気持ちが温かい行為となって世の中に生まれてほしい。この願いを信じて、えりも・様似・浦河・三石・静内各クラブ（第8グループ）のガバナー年度担当スタッフが準備に入りました。

田中作次RI会長エレクトは「ロータリーの価値を見つめ直しロータリーを良い方向に導き、若い人々にロータリーを知ってもらおう」とコメントされております。浅学非才の身でもあり、不安と緊張の真只中でもあります。ロータリーの寛容の精神を受け継いでこられた諸先輩ロータリアンの優しく、たのしいご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

《経歴》

生年月日：1936年3月9日 職業分類：広告 勤務先：株式会社 細川好弘広告 最終学歴：北海道静内高等学校

ロータリー歴

1973年	静内ロータリークラブ入会	2003～04年度	第8グループガバナー補佐
1980～81年度	幹事	2004～07年度	地区新世代委員長
1987～88年度	会長	2007～08年度	地区危機管理委員長
1995～99年度	地区インターアクト委員	2008～11年度	地区危機管理委員会オブザーバー
1999～03年度	地区インターアクト委員長		



熊澤年度の門出にあたりRIテーマに沿った活動を

国際ロータリー第2510地区

地区研修リーダー(PG) 塚原 房樹

(札幌東RC)

会長・幹事の皆さん、いよいよあなた方の年度が始まります。インド出身のカルヤン・バネルジーRI会長は「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」という日本のロータリアンの心の琴線に触れる素晴らしいテーマを掲げられました。我々は今年一年、このテーマに沿った活動が求められます。日本のロータリアンは、伝統的にロータリーは「心の中」の問題であると理解し、職業奉仕の実践こそがロータリー運動と信じてきました。もともとロータリーの職業奉仕とはピューリタンのVocation=天職論のことで、日本の伝統的職業観と共鳴して私たちの先輩は熱狂的にロータリーを信奉してきました。ロータリー運動の使命は、自己の職業を高い倫理基準を持って律し、不公正取引の排除が目的でした。

ところが近年、アメリカでは職業奉仕の理念が薄れ、市場は司法の規制と監視に任せて、ロータリーの職業奉仕は単なる観念論として死語となりました。その結果RIは職業奉仕に変えて会員増強と財団支援を柱とした人道的慈善事業に専念する道を選びました。しかしロータリーは一つの国際組織として、人種・宗教の相違を乗り越えて他人のために奉仕するという理想のもとに結集した団体です。これを具体的行動に移すにあたって、それぞれの国の歴史と風土の中で培われた国民的感情を無視し、一律の規範、指針を押し付けようとするならば、それは極めて危険であります。

カルヤン・バネルジーRI会長は東洋哲学に立脚した「奉仕の心」を訴えられました。今年度もRIの重点方針は会員増強、財団支援が最重点課題ですが、会長・幹事さんは日本の先輩たちが培ってきた職業奉仕の探求も忘れないで下さい。

職業奉仕の探求とは、例会出席を通じて自分の業界では得られない異業種のロータリアンの知恵を他の会員から学ぶことです。それにより自分の限界を知り、識見と判断力を養いさらに優れた職業人になることです。企業の繁栄は人格の反映です。

例会からすべてが始まります。ロータリーとは例会出席のことであるといえます。会長・幹事さん、どうか心のこもった例会を企画して下さい。会員が出席したくなるようなプログラムを用意して下さい。

ロータリーとは異なる様々な矛盾を皆で話し合い、乗り越えてゆく運動です。そのために同じ目線で語り合える炉辺会合や情報集会を企画して下さい。

会長・幹事さんというまたとないこの機会に、一年間ロータリーをエンジョイして下さい。

ガバナー補佐ご挨拶



第1グループ ガバナー補佐
山田 圭二
(深川RC)

変化に対応した独自の奉仕活動を

第1グループ担当のガバナー補佐を委嘱され身の引き締まる思いではありますが、皆様の温かい好意と友情を支えに1年間、熊澤隆樹ガバナーの意を体して務めて参ります。

ロータリー活動は、2010年の規定審議会によってクラブ運営の基本方針が大きく変わります。その初年度として東日本大震災の影響によって一段と厳しい経済状況下にあります。地区目標達成に向け微力を傾注し役目を果たしたいと思っておりますので、各クラブの皆様の限らないご指導とご支援を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



第2グループ ガバナー補佐
滝 勝美
(芦別RC)

未来に繋がる奉仕を目指して

2011～2012年度第2グループ担当ガバナー補佐の委嘱状を受け、12名のR1第2510地区ガバナー補佐の仲間入りをする事になり、熊澤ガバナーが目指す方向を理解し頑張っていくと存じます。

「PETS」に向けて情報交換したように地区の活動が、各グループ、そして単位クラブに直結する活動になるように情報を共有、情報の公開を望みたい。さらに①会員増強、奉仕は地域から、②年次目標を樹て、全員参加を、③2013年度から大きく変わるロータリー財団創設第2世紀に向けての「未来の夢計画」への学習を機会ある毎に提唱し、IM等で取上げてはと思っています。

熊澤ガバナーのご指導を得て、さらにロータリアン皆様のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



第3グループ ガバナー補佐
長田 正文
(岩見沢東RC)

一人でも多くの仲間を増やそう

今年度第3グループ担当ガバナー補佐を務める、岩見沢東クラブの長田正文です。どうぞ1年間宜しくお願い致します。私がロータリークラブに入会して14年になりますが、その間ロータリーの仲間からたくさんの事を学ばせていただきました。ロータリーは異業種の方々集まりです。その異業種の方々と同じ目標のもと奉仕活動を行うことは、素晴らしいことだと思っています。その奉仕活動を行うにも、仲間意識、連帯感がなくてははいけません。そのために親睦が必要になってきます。またその活動の輪を広げるために多くの仲間が必要になってきます。それが増強です。今年度熊澤ガバナーは特に増強に力を入れると話しておられます。R1の今年度のテーマ「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」のもと一人でも多くの仲間を増やす為に微力ながら熊澤ガバナーと第3グループとの間のパイプ役を全力で果たしてまいりますので宜しくお願いします。



第4グループ ガバナー補佐
石谷 邦彦
(札幌西RC)

会員増強の本質を考える

このたび熊澤ガバナーより第4グループのガバナー補佐を拝命し、たいへん光栄なことと思いつつもその職責を果たせるか不安も感じております。私は昨年度所属クラブである札幌西クラブの会員増強委員長を務めました。今年度熊澤ガバナーは基本的な活動方針のテーマのひとつに会員の増強を掲げておられます。私は昨年の札幌西クラブの経験から「会員増強を図るということは、ロータリークラブそのものの存在意義を確認すること」ではないかと思っております。他の人に入会を勧める際自分の所属する組織に絶対的な誇りをもっていなければなりません。そのためには過去、現在、未来に渡る常のイノベーションが必要であり、熊澤ガバナーの慧眼に敬服いたしております。それらを実現するためには2510地区全会員の皆様のお力を必要としており、私の職責である地区と第4グループの橋渡しがぜひそのお役に立てるよう努力いたします。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



第5グループ ガバナー補佐

齋藤 康嗣

(札幌真駒内RC)

友情のこころを大切に

第5グループのガバナー補佐を嘉屋ガバナー補佐から引継ぎ担当することになりました。

熊澤ガバナーの方針に基づき、会員の増強、奉仕活動を中心に、地区および熊澤ガバナーのパイプ役として各クラブの皆様へ、お伝えしクラブ活動にお役に立つよう努めてまいります。各クラブの会長・幹事、会員のご指導とご協力を頂きたくよろしくお願い申し上げます。

IMの開催、会長・幹事会の開催、クラブ訪問を通じて、情報交換を行い元気で楽しいクラブづくりを目指したいと思っております。

今回の東日本大震災において、日本の友好クラブの報告によると台湾ロータリークラブから熱い友情（応援の声、多額の義援金）が送られてきております。同様に札幌真駒内RCにもありました。遠く離れていてもロータリー精神が結ばれていることが、分かりました。

これからも海外クラブ会員を含めロータリーの友情のこころを大切に又、深めていきたいと思っております。



第6グループ ガバナー補佐

谷内 馨一

(小樽RC)

学び合おう—今—一度ロータリーを

今年度第2510地区熊澤ガバナーは例会出席がロータリアンの基本であること、そして各クラブに会員増強のお願いを強調しております。一方、カルヤン・パネルジーRI会長は、「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」のテーマを実践する前に、夫々のロータリアンが自己を顧みることから始めましょう、そして人に何かを与えようとするなら、まず自分自身にそれを与えることが大事であり、自らが抱く望みを理解せずして、人々の望みを理解することは出来ないからですと述べております。このお二人の言葉の根底にはロータリーとしての基本に通ずる相共通するものがあります。

近年、日本国内のロータリーは会員減少が著しく先行きが懸念されますが、退会をされる方、そして会員増強の進展が思うようにならない現状を見つめた時、ロータリアン一人一人が今何をしなければならないという各々の自覚と問題意識を持つことが問われているのではないのでしょうか。

会員一人一人がロータリーの素晴らしさを学び、切磋琢磨することによってロータリアン相互の真の友情を育み、引いてはクラブの活性化に繋げる努力・意識改革が必要と思っております。

その素晴らしさを学ぶために、互いにもう一度ロータリーの原点を見つめようではありませんか。



第7グループ ガバナー補佐

大坂 直人

(由仁RC)

ガバナー補佐を務めるにあたって

RIのテーマと熊澤ガバナーの地区目標を携えて、グループ内各クラブの更なる活発な活動のために微力ながらこの1年働かせていただきます。

『試される大地北海道』は私たちの耳になじんできたフレーズではありますが、同様に今、私たちに突きつけられているのは『真価を問われるロータリー』ではないでしょうか。

震災への姿勢にとどまらず、この時にこの場所にあって私たちの持てるパワーをどのように発揮するのが智恵の絞り処と言えるでしょう。RIに豊富に用意されている活動のための情報と、地区が蓄えているこの地区ならではの情報、そして各クラブが備えているマンパワーが結びつき「これぞロータリー」と言える活動が出来るようお手伝いをさせていただきたいと思っております。



第8グループ ガバナー補佐

山科 幸一

(えりもRC)

思いやりを

本年度のRI会長のテーマは強調事項として「家族・継続・変化」を掲げられました。まさに今般の東日本大震災に被災された方々の家族と家庭の平穏を取り戻すために、我々ロータリアンは息の長い支援を継続しようではありませんか。

その為にクラブが必要とするRIや地区の情報、クラブを強化する手段としてのCLP導入に関する様々な情報提供等をし、そして地域に密着した奉仕活動を通してクラブの活動を支援したいと思っております。



第9グループ ガバナー補佐

内池 真人
(室蘭北RC)

ガバナー補佐就任にあたり

ガバナー補佐にこのたび任命されました。きちんと職務を果たすことができるか不安ではありますが、ガバナー補佐研修で学んだことを忠実に実践することが大事と考え行動していきます。私の役割は担当する6クラブが効果的に運営されるよう支援することによってガバナーを補佐することとあります。私は2011～2012年度地区目標であります①ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと。②クラブは全会員参加型の新しい奉仕活動を年度内に1つ行うこと。③まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること。この3項目を熱く語った熊澤ガバナー研修。その思いを6クラブ会員の皆様にしっかりとお伝えして理解、達成してもらえるよう努力してまいります。私はクラブと地区のパイプ役として密にコミュニケーションを図り情報の漏れがないよう共有化に努めます。各クラブの皆様、1年間迷惑のかからないよう努力致しますので何卒ご指導ご協力のほど宜しくお願い致します。



第10グループ ガバナー補佐

柴田 繁男
(函館RC)

初心を忘れずに・・・

この度熊澤ガバナーより第10グループのガバナー補佐の委嘱を受け、その重責に身の引き締まる思いです。熊澤ガバナーのご指導のもと、グループ内のパイプ役として、各クラブの会長さん、幹事さん始め会員の皆様のご協力を頂き、精一杯努めるつもりですので、宜しくお願い致します。

本年度のRIテーマは「この中を見つめよう 博愛を広げるために」です。熊澤ガバナーは具体的に地区目標として①会員増強 ②全員参加の新奉仕活動の実施 ③ロータリーの広報を挙げておられます。

ロータリーは例会出席を通して人と人の親睦を図り、異業種の人との交流、智恵を知り、人間として、職業人として成長出来るという大きな特性があります。このロータリーの素晴らしさを会員に再認識してもらい、自分のクラブを大切にすると共に、巧みに地域の人々に語り伝え、新会員の獲得に繋げて、皆で共通の目標に向かって全員参加の新しい奉仕活動を目指すよう奨励していきたいと思っています。

浅学非才の私ですが、ロータリー入会時の初心に戻り、初心を忘れずに一年間一緒にチャレンジいたしましょう！



第11グループ ガバナー補佐

能戸 彰
(函館五稜郭RC)

基本にもどり、親睦と奉仕を

熊澤ガバナーに任命され、第11グループ・ガバナー補佐を引受けることになりました。地区レベルでの任務を遂行し、担当のクラブの管理運営に関してガバナーを補佐することが責務となっています。

熊澤ガバナーの掲げる地区目標「ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと」「クラブは（全員参加型の）新しい奉仕活動を年度内に一つ行うこと」「まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること」を各クラブに伝達し、情報の共有に努めたいと思っています。

ロータリーは、この世界と共に変化して成長していかなければならないのですが、変わってはいけないものもあります。「四つのテスト」「ロータリーの綱領」はまさに、変ってはいけないものです。この2つがロータリーの原点だと考えれば、基本にもどって原点を守り、奉仕と親睦を深めましょう。

この一年間、皆様の好意と友情をお願い申し上げます。



第12グループ ガバナー補佐

岡田 秀樹
(苫小牧北RC)

ご挨拶

第12グループのガバナー補佐就任にあたりまして、皆様にご挨拶申し上げます。

この1年間、第12グループ（苫小牧クラブ、白老クラブ、苫小牧東クラブ、苫小牧北クラブ）の皆様との親睦に努め、また、地区との橋渡しに努めたいと考えております。

ガバナー補佐会議などでは、他のグループのガバナー補佐の皆様ともお話する機会がありますので、他のグループからの情報をいただき、グループ内各クラブに伝えたいと思います。

私は、これまでクラブ会長など専ら苫小牧北クラブ内の経験があるだけです。新しい出会いを楽しみにしております。

皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。



＊2011-2012年度 ガバナー補佐名簿

(敬称略)

氏名	所属RC	職業分類	勤務先住所・電話番号・FAX・メールアドレス	自宅住所・電話番号・FAX・メールアドレス
第1グループ担当 やま だ けい じ 山田圭二	深川	不動産賃貸	(有)ななかまど 代表取締役社長 〒074-0013 深川市文光町15-20 電話(0164)23-0898 FAX(0164)23-0898 E-mail:yamada.keiji@amber.plala.or.jp	〒074-0013 深川市文光町15-20 電話(0164)22-1439 FAX(0164)22-1439
第2グループ担当 たき かつ み 滝勝美	芦別	農業	滝農園 〒079-1371 芦別市上芦別町64 電話(0124)23-0673 FAX(0124)23-0673 E-mail:nanamino@khaki.plala.or.jp	〒079-1371 芦別市上芦別町64 電話(0124)23-0673 FAX(0124)23-0673
第3グループ担当 なが た まさ ふみ 長田正文	岩見沢東	建築設計	(有)長田設計事務所 所長 〒068-0835 岩見沢市緑が丘3丁目200 電話(0126)23-5219 FAX(0126)23-5261 E-mail:nagata-sekkei@violet.plala.or.jp	〒068-0835 岩見沢市緑が丘3丁目200 電話(0126)23-6703
第4グループ担当 いし たに くに ひこ 石谷邦彦	札幌西	内科医	医療法人 東札幌病院 理事長 〒003-8585 札幌市白石区東札幌3条3丁目7-35 電話(011)812-2311 FAX(011)823-9552 E-mail:ishitani@hsh.or.jp	〒064-0952 札幌市中央区宮の森2条15丁目5-7 電話(011)618-0748 FAX(011)618-0748
第5グループ担当 さい とう やす つく 齋藤康嗣	札幌 真駒内	情報処理	(株)アイビーウェア 代表取締役会長 〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目1-6 電話(011)251-2575 FAX(011)208-2389 E-mail:p-saito@ibw.co.jp	〒001-0045 札幌市北区麻生町3丁目5-10 電話(011)747-5338
第6グループ担当 たに うち けい いち 谷内馨一	小樽	電動機器・ 設備配布	三立機電(株) 代表取締役会長 〒047-0031 小樽市色内2丁目10-1 電話(0134)22-1121 FAX(0134)23-5782 E-mail:taniuchi-k@e-sanritsu.co.jp	〒047-0033 小樽市富岡1丁目16-11 電話(0134)22-7556 FAX(0134)65-8233
第7グループ担当 おお さか なお と 大坂直人	由仁	食品販売	(有)おおさか 代表取締役 〒069-1205 夕張郡由仁町中央134 電話(0123)83-2707 FAX(011)351-1689 E-mail:naoto@manmosutei.com	〒069-1205 夕張郡由仁町中央134 電話(0123)83-2707 FAX(0123)83-3404 E-mail:naoto.osaka@gmail.com
第8グループ担当 やま しな こう いち 山科幸一	えりも	司法書士	山科司法書士事務所 所長 〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町224 電話(01466)2-3271 FAX(01466)2-4288 E-mail:yama-kou@khaki.plala.or.jp	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町224 電話(01466)2-3271 FAX(01466)2-4288
第9グループ担当 うち いけ まさ と 内池真人	室蘭北	建築工事	(株)内池建設 取締役会長 〒050-0065 室蘭市本輪西町1-5-10 電話(0143)55-7785 FAX(0143)55-7795 E-mail:info@uchiike-co.com	〒050-0067 室蘭市陣屋町5-6-1 電話(0143)59-4757 FAX(0143)59-4757
第10グループ担当 しば た しげ お 柴田繁男	函館	コンビニエンス ストア	柴田商事(有) 代表取締役 〒040-0043 函館市宝来町23-1 電話(0138)22-2247 FAX(0138)23-2505	〒040-0043 函館市宝来町23-1-801 電話(0138)22-2248
第11グループ担当 の と あきら 能戸彰	函館 五稜郭	建築設計	(株)小南建築設計事務所 代表取締役 〒040-0004 函館市杉並町16-13 電話(0138)52-2023 FAX(0138)52-2024 E-mail:kominami-at@hb.tp1.jp	〒040-0074 函館市松川町22-7 電話(0138)43-6936 FAX(0138)43-6936 E-mail:noto0628@msd.ncv.ne.jp
第12グループ担当 おか た ひて き 岡田秀樹	苫小牧北	弁護士	岡田法律事務所 所長 〒053-0022 苫小牧市表町3丁目2-13 王子不動産第2ビル 電話(0144)34-9514 FAX(0144)34-9602 E-mail:okada-lawoffice@ivory.plala.or.jp	〒059-1271 苫小牧市澄川町1丁目11-9 電話(0144)67-3309 FAX(0144)67-3309



❁2011-2012年度 ガバナー公式訪問日程

No.	月日	曜日	グループ	クラブ名	会長・幹事 懇談会	クラブ 協議会	例会
1	7月8日	金	6	小樽南	10:00	11:00	12:30
2	7月11日	月	3	栗山	10:00	11:00	12:15
3	7月12日	火	2	赤平	10:00	11:00	12:30
4	7月13日	水	2	砂川	10:00	11:00	12:30
5	7月14日	木	2	芦別	10:00	11:00	12:15
6	7月19日	火	11	函館東	10:00	11:00	12:30
7			10	七飯	16:30	17:30	18:30
8	7月20日	水	10	長万部	10:00	11:00	12:10
9	7月21日	木	11	北斗	17:00	18:00	19:00
10	7月22日	金	11	函館五稜郭	10:00	11:00	12:30
11			11	松前	17:00	18:00	19:00
12	7月25日	月	7	長沼	17:00	18:00	19:00
13	7月26日	火	3	江別西	10:00	11:00	12:30
14	7月27日	水	3	栗沢	10:00	11:00	12:10
15	7月28日	木	3	美唄	10:00	11:00	12:15
16	7月29日	金	4	札幌あけぼの	10:00	11:00	12:30
17	8月1日	月	6	蘭越	10:00	11:00	12:15
18	8月9日	火	4	札幌はまなす	10:00	11:00	12:30
19	8月10日	水	6	倶知安	10:00	11:00	12:15
20	8月11日	木	6	小樽銭函	10:00	11:00	12:30
21			7	由仁	16:00	17:00	18:00
22	8月18日	木	7	千歳	10:00	11:00	12:30
23	8月19日	金	12	苫小牧	10:00	11:00	12:30
24	8月22日	月	10	函館亀田	10:00	11:00	12:30
25	8月23日	火	11	江差	10:00	11:00	12:30
26			10	函館セントラル	16:00	17:00	18:00
27	8月24日	水	10	森	10:00	11:00	12:00
28			11	函館北	16:00	17:00	18:00
29	8月25日	木	10	函館	10:00	11:00	12:30
30	8月26日	金	5	札幌大通公園	16:30	17:30	18:30
31	8月30日	火	3	当別	10:00	11:00	12:30
32	8月31日	水	5	新札幌	10:00	11:00	12:30
33	9月1日	木	4	札幌西北	10:00	11:00	12:30
34	9月6日	火	1	深川	10:00	10:30	12:30
35			1	妹背牛	11:15	11:45	
36	9月7日	水	1	留萌	10:00	11:00	12:15

No.	月日	曜日	グループ	クラブ名	会長・幹事 懇談会	クラブ 協議会	例会
37	9月8日	木	1	羽幌	10:00	11:00	12:15
38	9月12日	月	4	札幌北	10:00	11:00	12:30
39	9月13日	火	3	岩見沢東	10:00	11:00	12:30
40	9月14日	水	4	札幌モーニング	13日 17:00	13日 18:00	7:30
41	9月15日	木	3	江別	10:00	11:00	12:30
42	9月20日	火	9	室蘭北	10:00	11:00	12:30
43	9月21日	水	9	登別	10:00	11:00	12:30
44	9月22日	木	9	洞爺湖	10:00	11:00	12:30
45	9月26日	月	8	三石	10:00	11:00	12:30
46	9月27日	火	8	浦河	10:00	11:00	12:30
47			8	様似	16:00	17:00	18:00
48	9月28日	水	8	静内	10:00	11:00	12:30
49	9月29日	木	8	えりも	10:00	11:00	12:15
50	10月4日	火	5	札幌セントラル	16:30	17:30	18:30
51	10月5日	水	7	恵庭	10:00	11:00	12:30
52	10月6日	木	12	苫小牧東	10:00	11:00	12:30
53	10月7日	金	5	札幌幌南	10:00	11:00	12:30
54	10月18日	火	12	白老	10:00	11:00	12:30
55	10月19日	水	5	札幌真駒内	10:00	11:00	12:30
56	10月20日	木	3	岩見沢	10:00	11:00	12:30
57	10月25日	火	7	千歳セントラル	10:00	11:00	12:30
58	10月26日	水	6	余市	10:00	11:00	12:30
59	10月27日	木	2	滝川	10:00	11:00	12:30
60	10月31日	月	5	札幌南	10:00	11:00	12:30
61	11月1日	火	7	北広島	10:00	11:00	12:15
62	11月2日	水	4	札幌	10:00	11:00	12:30
63	11月8日	火	9	伊達	10:00	11:00	12:30
64	11月9日	水	9	室蘭東	10:00	11:00	12:30
65	11月10日	木	9	室蘭	10:00	11:00	12:30
66	11月15日	火	12	苫小牧北	10:00	11:00	12:30
67	11月17日	木	5	札幌東	10:00	11:00	12:30
68	11月19日	土	4	札幌手稲	10:00	11:00	12:30
69	11月22日	火	5	札幌清田	10:00	11:00	12:30
70	11月29日	火	4	札幌西	10:00	11:00	12:30
71	12月1日	木	6	岩内	10:00	11:00	12:30
72	12月6日	火	6	小樽	10:00	11:00	12:30



2011-2012年度 ガバナー公式訪問に関するお願い

2011-2012年度の公式訪問は、公式訪問日程の通り7月8日、小樽南ロータリークラブから始まります。貴クラブへの訪問を有意義なものとするためにも、下記の事項についてお手配とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1) 公式訪問に必要な書類

下記の書類は貴クラブ訪問日の2週間前までにガバナー事務所へご提出下さい。

- ①クラブ定款と細則
- ②今年度（2011-2012）クラブ活動計画書
と前年度（2010-2011）活動報告書
※公式訪問が7月のクラブで未決定の場合は、前年度分で代用可能です。
- ③充填・未充填職業分類表
- ④会員名簿
- ⑤クラブ会報（最近の4～5回分）
- ⑥過去5年間の年度別会員入退会数および退会者のクラブ在籍年数

⑦貴クラブの特徴（クラブの自慢、良い事業等）をご紹介下さい。

2) 会長・幹事懇談会

会長・幹事の他に会長エレクトも必ずご出席下さい。

3) クラブ例会

- ①和やかで楽しく例会を行うためにも、より多くの会員に出席を奨励して下さい。
- ②ご連絡戴いた地元公共機関へのご挨拶は喜んで訪問させて戴きます。
- ③訪問時のお心遣いは、お気持ちだけ戴き固くご辞退致します。

ガバナー事務所からのお願い

1. クラブの出席報告について

毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へ提出するようにお願い致します。
(FAX、メールもしくは電話可)

2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日、職業分類をお知らせ下さい。また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、写真を同封の上、至急ご報告をお願い致します。

3. クラブの移動例会等について

地区内他クラブに周知して頂くため、変更日の50日前までにご連絡下さい。
地区ホームページにてお知らせ致します。

4. 各月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1～2枚をご同封願えればと考えています。原稿締切り日は毎月5日です。(メールでも可)

ガバナー事務所

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階
電話(011)207-2510 FAX(011)207-2512
E-mail:rid2510@nifty.com
http://rid2510.org
執務時間:10:00～17:00(土・日・祝祭日休み)

2011年7月のロータリーレート 1ドル82円



❁2011-2012年度 ロータリー定期報告関係

報告事項	報告書式・方法およびその時期	報告先
* 半期報告	書類はR I 日本事務局から直接幹事へ送付されます。 a.半期報告 b.会員リスト 2011年7月1日、2012年1月1日付で送付して下さい。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
国際ロータリー 取扱分・送金明細書 (人頭分担金・比例人頭 分担金・資料代・WCS)	人頭分担金・比例人頭分担金・資料代： 半期報告書の資料一式と共に請求書が届きます。人頭分担金、比例人頭 分担金、規定審議会の特別人頭分担金、ザ・ロータリアン誌の購読料の 支払いにクラブの会員数が正しく反映されているか確認してお支払い下 さい。お支払い時にこの送金明細書にご記入の上ご提出下さい。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 新会員の報告	書式見本は「クラブ幹事要覧(P.26)会員情報報告書式」に掲載 新会員入会の都度報告します。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 会員退会届け	書式見本は「クラブ幹事要覧(P.26)会員情報報告書式」に掲載 会員が退会した時に報告します。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
* 会員の情報変更	書式見本は「クラブ幹事要覧(P.26)会員情報報告書式」に掲載 会員の記載事項が変更になった時報告します。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
月次出席報告	毎月、最終例会終了後15日以内に報告して下さい。 書式は「会員数および出席報告」をコピーしてご使用下さい。	ガバナー事務所
* 役員または 例会情報の変更	クラブ会長、幹事の氏名及び住所並びに例会会場・例会時刻等 の変更があった場合、直ちに報告が必要です。 グループ担当ガバナー補佐へのご連絡もお願い致します。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所 写：グループ内クラブ 写：担当ガバナー補佐
* 公式名簿記載資料	2010-11年度よりロータリー・ウェブサイトの「会員アクセ ス」を利用して12月31日までに次期役員を報告することが求 められています。「会員アクセス」を通じて提出された情報は 自動的に国際ロータリーのデータベースに入力されます。	国際ロータリー・ウェブ サイト 「会員アクセス」
地区大会 選挙人指名、信任状証明書	信任状委員会が発行する信任状に記載します。 信任状は選挙人が地区大会に持参することになります。	地区大会信任状委員会
R I 国際大会 代議員の選任、委任 状による代理者の指 定、信任状	R I から信任状が送付されてきます。 会員数、代議員数、代議員の選定日を記入し会長、幹事の署名を します。代議員に関してはクラブで代議員を定めるか、慣例的に 代理者をガバナー・エレクトに指定することが多くなっています。	国際大会信任状委員会
ロータリー財団	送金明細書を送金前あるいは振込日にご送付下さい。送金明細 書は寄付の種類によって、因公益財団法人ロータリー日本財団 への寄付、回国際ロータリーのロータリー財団への寄付があり ます。寄付金の振込口座は別紙資料をご覧ください。	R I 日本事務局 写：ガバナー事務所
財ロータリー 米山記念奨学会	寄付を实践した場合、各クラブへ送付されている振込用紙に記 入し提出して下さい。 寄付金の振込口座は別紙資料をご覧ください。	財ロータリー 米山記念奨学会 写：ガバナー事務所

* 印の報告書はR I ウェブサイト (www.rotary.org) の「会員アクセスページ」を通じて行えます。



＊2011-2012年度 ロータリー定期報告先所在地・連絡先と送金の振込口座

名称	所在地	TEL	FAX	送金の目的・種別	銀行振込口座
国際ロータリー	Rotary International One Rotary Center 1560 Sherman Avenue Evanston, Illinois 60201 U.S.A.	1-847-866-3000	1-847-328-8554 または 1-847-328-8281	特記事項 1. ロータリーレートは RI より連絡があります。 円に換算時の端数は送金合計金額で切り上げて 処理して下さい。 2. 振込手数料は各クラブでご負担をお願い致します。 3. 送金期限を厳守願います。	
ロータリー財団	The Rotary Foundation One Rotary Center 1560 Sherman Avenue Evanston, Illinois 60201-3698 U.S.A.	寄付増進関係 1-847-866-3222 人道的プログラム 1-847-866-3304	1-847-328-5260 1-847-866-1894		
国際ロータリー 日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	奉仕室 03-3903-3161 財団室 03-3903-3192 経理室 03-3903-3183 資料室 03-3903-3194	(各室共通) 03-3903-3781	国際ロータリーへの振込 (人頭分担金・比例人頭 分担金・資料代等)	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244 国際ロータリー-日本事務局 事務局長 大島四郎
				ロータリー財団	三井住友銀行・赤羽支店 普通預金 3978101 公益財団法人ロータリー-日本財団
				ロータリー	年次プログラム基金および用途指定寄付等 ・年次プログラム基金 ・ポリオ・プラス ・恒久基金 ・マッチング・グラント(提唱者負担分) ・グローバル補助金(提唱者負担分) ・その他の用途指定寄付
				ロータリー 寄付	三井住友銀行・本店営業部 普通預金 2311357 国際ロータリー-日本事務局
				米ドル建の振込	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 0100707 Rotary International
第2510地区 ガバナー事務所	〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目 大通藤井ビル7階	011-207-2510	011-207-2512	一般地区資金 特別地区資金 ガバナー月信購読料	北洋銀行小樽中央支店 普通預金 4230250 国際ロータリー-第2510地区 ガバナー事務所 財務委員長 西條文雪
一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階	03-3436-6651	03-3436-5956	ロータリーの友購読料	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金 7450015 一般社団法人 ロータリーの友事務所
財ロータリー 米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階	03-3434-8681	03-3578-8281	普通寄付 特別寄付	三井住友銀行 京橋支店 普通預金 0920373 財ロータリー-米山記念奨学会



2011-2012年度 地区カレンダー(予定表)

年	ロータリー月間強調事項	月	日(曜日)	地区の行事	日(曜日)	国内行事・国際行事	グループ内の行事 I M、クラブ周年行事
2011 (平成23年)		7	3(日) 23(土)	各クラブ半期報告、人頭分担金送金 地区会員増強セミナー(小樽) 青少年交換学生送別会・社行会他 (札幌)	1(金)	第1回ガバナー会 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会(東京) ロータリーの友委員会(東京)	
	会員増強および拡大月間	8	6(土) 27(土)	インターアクト海外研修旅行 2012-13年度青少年交換学生 選考試験(札幌) 青少年交換学生歓迎会他(札幌)	30(火)	米山記念奨学会、理事会・評議員会(東京)	
	新世代のための月間	9	17(土) 18(日) 29(木)	米山奨学生研修旅行予定 地区大会記念囲碁大会(札幌) 第1840地区(ドイツ)よりG S E チーム受入予定	8(木)~9(金) 13(火)	第1回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京) 2012-2013年度地区研修リーダーセミナー(東京)	
	職業奉仕月間 米山月間	10	14(金) 15(土)~16(日)	2011-12年度地区大会 記念ゴルフ大会(小樽) 2011-12年度地区大会(小樽)	1(土)~2(日) 22(土)	第2500地区大会(旭川)	室蘭RC75周年記念式典予定
	ロータリー財団月間 世界インターアクト週間 (11/5を含む1週間)	11	5(土)	米山学友会定時総会・懇親会予定	5(土) 23(水) 24(木) 25(金)~26(土)	ロータリー財団地域セミナー 第2回ガバナー・エレクト研修セミナー 第2回ガバナー会 ロータリー研究会	長沼RC20周年記念式典予定 第3グループI M予定
	家族月間	12	10(土)	オーストラリア青少年交換学生送別会他(札幌)	7(水)	ガバナーエレクト、次期地区米山委員長合同 セミナー(東京)	
2012 (平成24年)	ロータリー理解推進月間	1	7(土) 28(土)	各クラブ半期報告、人頭分担金送金 2012学年度米山奨学生選考試験(札幌) 2011-12年度ガバナー補佐会議予定 オーストラリア青少年交換学生歓迎会他(札幌)	15(日)~21(土)	国際協議会(米国・サンディエゴ)	
	世界理解月間 ロータリー創立記念日、 世界理解と平和の日(2/23)	2	25(土)	国際奉仕検証事業実施予定 財団学友会創立10周年記念式典予定 2012-13年度ガバナー補佐研修セミナー予定 2012-13年度地区チーム研修セミナー予定	4(土) 5(日) 10(金) 18(土) 26(日)		第9グループI M予定 第12グループI M予定 第2グループI M予定 第10・11グループ合同I M予定 第6グループI M予定
	識字率向上月間 世界ロータリーアクト週間 (3/13を含む1週間) 世界ロータリーアクトの日 (3/13)	3	3(土) 10(土)~11(日) 24(土)	2012年3月終了米山奨学生歓送会(札幌) 2012-13年度会長エレクト研修セミナー予定 青少年交換学生春季スキーキャンプ予定	4(日) 17(土) 18(日) 24(土) 31(土)		第8グループI M予定 江別RC50周年記念式典予定 第7グループI M予定 室蘭北RC40周年記念式典予定 第4・5グループ合同I M予定(札幌)
	ロータリー雑誌月間	4	8(日) 28(土)	2012-13年度地区協議会予定 第1840地区(ドイツ)へG S Eチーム派遣予定	20(金)~21(土) 22(日) 28(土)~29(日)	韓国第3700地区大会(大邱) 第17回日本青少年交換研究会(札幌)	岩内RC50周年記念予定 札幌西北RC35周年記念式典予定 江別西RC20周年記念予定
	R I 国際大会	5	26(土)	北海道米山学友会家族懇親会	6(日)~9(水) 20(日)	国際大会(タイ・バンコク)	第1グループI M予定
	ロータリー親睦活動月間	6		新田地区委員長・ガバナー補佐合同引継ぎ会議 インターアクト年次大会 ロータリーアクト年次大会	2(土) 23(土)		函館亀田RC40周年記念式典予定 江差RC50周年記念式典予定
			7 ~ 9	2011-12年度残務整理			



■ 財団寄付に関する変更のお知らせ

公益財団法人ロータリー日本財団が、7月1日より新たに恒久基金の受け入れも開始することになりました。これにより、ロータリー日本財団を通じてご寄付いただく、年次寄付、使途指定寄付、恒久基金は税制上の優遇措置の対象となります。

確定申告用の領収書は、送金明細書の「寄付者名」に基づいて発行いたします。

例えば、「クラブ寄付（全会員×\$100）」と記入された場合、クラブ寄付となり、個人の寄付とはなりません。個人の累計や税制上の優遇措置の対象にはなりませんのでご注意ください。申告用の領収書は原則として再発行いたしません。法人の場合、株式会社の位置の前後などの表記にもご注意ください。公益財団法人ロータリー日本財団のウェブサイト（<http://piif-rfj.org/>）から、レートの情報や寄付書式を入手できるようになりました。是非ご利用下さい。

現金の寄付でベネファクターになれる方は、誓約書は不要になりました。

■ クラブ例会曜日等変更のお知らせ

・札幌大通公園RC

7月1日より例会を月曜日から金曜日18:30点鐘に変更し例会での食事をなくし、お茶のみとなります。同時にビジターフィを1,000円に値下げ致しますが、移動例会時の受付のみの場合は従来通り500円の寄付をお願い致します。

・札幌手稲RC

7月1日よりFAX番号を011-231-6724から **新 011-222-2744** に変更致します。宜しくお願い申し上げます。

文庫通信



(285号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー文献より

◎ 「ドイツの『ROTARY MAGAZIN』と『ロータリーの友』」	織田吉郎	2011	1p	(D.2790月信)
◎ 「日本人の奉仕の心」	延原 正	2011	2p	(D.2690地区大会記念誌)
◎ 「『ロータリーの心と原点』 - 基本に返ろう」	廣畑富雄	2011	3p	(D.2690地区大会記念誌)
◎ 「識字率向上が意味するもの」	小林完治	2011	1p	(D.2690月信)
◎ 「CLP導入の現状とクラブ活性化計画」	川岸洋一	2011	2p	(D.2510月信)
◎ 「ロータリーの曙」	田中 毅	2011	4p	(米山梅吉記念館館報)
◎ 「新世代育成」	片山主水	2010	4p	(奉仕の理想-ロータリーの心と形)
◎ 「一以って貫く」	菅 正明	2010	8p	(論語でロータリー)

上記申込先：ロータリー文庫 [コピー/PDF]

G.S.E.派遣団員決定

地区G.S.E.委員会は、2012年4月国際ロータリー第1840地区（ミュンヘン/ドイツ）に研修グループを派遣するにあたり、6月5日にその派遣団員の選考会を行いました。団員に選ばれたのは、佐藤久美子さん（札幌清田RC推薦）、中村恵さん（札幌南RC推薦）、三宅智恵美さん（札幌東RC推薦）、および伊藤晴竹さん（小樽南RC推薦）の4名の若者です。今後、矢橋潤一郎リーダーと共に、派遣まで研修を重ね職業研修・国際交流を担っていただくこととなります。

なお、R11840地区（ミュンヘン/ドイツ）からの派遣チームは本年9月末に当地区に来る予定です。10月の小樽での地区大会では皆様にお会いできることと思います。



佐藤久美子さん



中村 恵さん



三宅智恵美さん



伊藤晴竹さん





第2530地区(福島県)南相馬市視察報告

地区大震災救援奉仕プロジェクト委員会

副委員長 **堀江和美**

(砂川RC)

2011年3月11日に発生した「東日本大震災」の被害地域の一つである第2530地区(福島県)内の南相馬市(緊急時避難準備区域)を2011年6月10日(金)に、佐々木ガバナー、熊澤ガバナー・エレクト、出村地区財団委員、竹原札幌北RC会長、佐々木札幌北RC幹事、佐々木札幌北RC職業奉仕委員長と私の計6名で、被災地の方々から生の声を聴き、どのような支援ができるかを探るべく視察訪問をした。

福島空港で味戸パスト・ガバナー、須賀川ぼたんRCの方々から出迎えを受け、郡山市までの移動中の味戸須賀川ぼたんRC会長の「淡々としながらも復興に前向きの被害状態説明」に徐々に緊張感が高まった。

郡山市で根本ガバナー・エレクトらと打ち合わせ南相馬市に向かった。南相馬市の視察場所まで2時間30分間、自己紹介、今回の視察の目的などを話し合ったが、『福島に目を向けてくれてうれしく思います。勇気ができます。』には感動した。

南相馬市内に到着してからは、酒井ガバナー補佐(南相馬市区域)の案内で、1) 福島第1原発20km圏内(立入り区域)の境界、2) 津波被害で集落がなくなった場所、3) 船が陸地に残された場所、4) 有名なサーフボードポイントの北泉の被害、5) 北泉にある火力発電所の被害などを丁寧な説明を受けながら視察をした。

津波被害報道に接していたわけであるが、現地に行くとその被害の大きさに、「絶句」するばかりであった。

この視察では、放射線を測定しながらのバス移動であった。郡山市付近では、ほぼ正常値(0.03マイクロシーベルト/時)を示していたが、南相馬市に向かう途中の「計画的避難区域(放射線が高い区域)」では、1.2マイクロシーベルト/時と値が跳ね上がる。口には出せないが、それは恐怖であった。

津波による被害にはもちろんだが、この「見えない恐怖」である放射線は、大人にも、子供にも大きく影響を与えている。

本視察の目的は、「どのような支援ができるかを探る」ことであったが、「放射線測定器」を寄贈し、使用していただくことは、「見えない恐怖」の放射線に対しての被爆量制御はもちろんのこと、心のケアに貢献できるものと強く感じた。

なお、視察後に開かれた当該委員会では、会員皆様からの「義援金」を活用しながら、マッチング・グラントによる「放射線測定器寄贈」プロジェクトを鋭意模索中である。

最後に、言い尽くせないほどお世話になった関係者各位に心から感謝申し上げたい。(2011年6月19日記)





国際ロータリー 第2510地区

2011-2012年度 地区大会のご案内

ガバナー 熊澤隆樹
大会実行委員長 高田義人
ホストクラブ
小樽RC会長 金久保兵士郎

2011～2012年度の地区大会は、以下の日程で開催いたします。今回は、「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」という国際ロータリーのテーマのもと藤原正彦氏をお招きしております。多くのロータリアンおよびご家族のご参加をお待ち申し上げております。

- | | | |
|-------|-----------|--|
| 2011年 | 9月18日(日) | 記念囲碁大会 …… 日本棋院北海道本部 |
| | 10月14日(金) | 記念ゴルフ大会 …… 小樽カントリー倶楽部新コース |
| | 10月15日(土) | 大会第1日 …… グランドパーク小樽
会長・幹事会
地区指導者育成セミナー
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 |
| | 10月16日(日) | 大会第2日 …… 小樽市民会館
本会議
記念講演(藤原正彦氏)
記念懇親会 …… グランドパーク小樽
スパウス・プログラムもございます。 |

ご登録に関しては、各クラブに登録申込関係書類を送付いたしますので、クラブ単位で申してください。
申込期限は2011年8月15日(月)とさせていただきます。

登録料	会員	14,000円	ご家族	10,000円	新世代	5,000円
	RI会長代理歓迎晩餐会	10,000円	記念ゴルフ大会	5,000円	記念囲碁大会	5,000円

地区大会事務局

〒047-0032 小樽市稲穂2丁目11番13号 協和稲穂ビル6階
TEL (0134)64-5216 FAX (0134)64-5217



2011～2012年度 ガバナースタッフ担当

氏名	担当委員会・担当部門
地区代表幹事 杉江 俊太郎	ガバナー補佐関係、地区大会、地区チーム研修セミナー、PETS、地区協議会、RI国際大会推進委員会、IM関係、補助金監督委員会、拡大委員会、会員増強委員会、地区文献資料室、クラブ強化推進委員会、バストガバナー関係
地区幹事 野口 英機	クラブ奉仕委員会、職業奉仕委員会
地区幹事 松倉 弘	会員増強委員会、地区大会、ガバナー月信、公式訪問
地区幹事 伊藤 保夫	新世代委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会、青少年交換委員会、PETS
地区幹事 遠藤 友紀雄	ロータリー財団委員会、職業研修委員会、奨学委員会、財団学友委員会、補助金委員会、新地区補助金委員会、財団資金推進委員会、地区協議会
地区幹事 井上 晃	社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、大震災救援奉仕プロジェクト委員会、地区研修セミナー
地区幹事 浜田 健嗣	クラブ奉仕委員会、職業奉仕委員会、広報・IC委員会、会員増強セミナー
地区幹事 柴田 達朗	地区協議会、米山記念奨学委員会、米山学友委員会
地区幹事 久保田 俊昭	2010～2011年度地区代表幹事
地区幹事 中山 弘三郎	2012～2013年度地区代表幹事
地区財務委員長 西條 文雪	地区予算
地区財務委員 足立 竹秀	地区会計
地区財務委員 蚊野 好美	2012～2013年度地区財務委員長（次年度予算等）
ロータリーの友地区委員 河辺 由清	ロータリーの友

国際ロータリー第2510地区 2011-2012年度 地区予算

【一般地区資金】

収入の部

科目	2010-11年度 予算	2011-12年度 予算	2011-12年度摘要
1.前期繰越金	14,882,820	11,556,320	2010-11年度前期繰越金は確定 半期人数:2011-12年度 2,700人(@5,250)
2.一般地区資金 上期@5,250 同 上 下期@5,250	14,175,000 14,175,000	14,175,000 14,700,000	半期人数:2011-12年度 2,800人(@5,250)
3. R I 助成金	2,400,000	2,400,000	
4. ガバナー月信購読料	2,555,000	2,555,000	@3,500×73RC×10部
5. 雑収入	50,000	50,000	
収入合計	48,237,820	45,436,320	

支出の部

科目	2010-11年度 予算	2011-12年度 予算	2011-12年度摘要
A.地区大会			
1.地区表彰費	475,000	450,000	
2.ガバナー記念品費	100,000	100,000	
Aの部 小計	575,000	550,000	
B.助成金			
1.地区協議会	800,000	700,000	
2.都市連合会(IM)	-	600,000	@50,000/グループ
3.会長レクチュア研修セミナー(PETS)	400,000	350,000	
4.地区指導者育成セミナー	95,000	90,000	
5.地区チーム研修セミナー	350,000	300,000	
Bの部 小計	1,645,000	2,040,000	
C.負担金			
1.ガバナー会	540,000	550,000	@200×2,750人
(平和奨学生支援金)	40,500	42,000	@15×2,800人
(RJYEC維持協力金)	270,000	270,000	@100×2,700人
2.日本ロータリー文庫	810,000	825,000	@300×2,750人
Cの部 小計	1,660,500	1,687,000	
D.会議費			
1.地区ガバナー指名委員会	200,000	100,000	
2.地区ガバナー諮問委員会	500,000	400,000	
3.地区ガバナー補佐会議	950,000	800,000	
4.地区委員長会議	380,000	380,000	
5.地区研修リーダー会議	30,000	20,000	
6.地区クラブ奉仕委員会	90,000	70,000	
7.地区広報・IC委員会	135,000	130,000	名称変更
8.地区拡大委員会	27,000	20,000	
9.地区会員増強委員会	45,000	50,000	
10.地区職業奉仕委員会	145,000	100,000	
11.地区社会奉仕委員会	170,000	160,000	
12.地区新世代委員会	90,000	80,000	
13.地区インタラクティブ委員会	120,000	100,000	
14.地区ロータリー・アクト委員会	120,000	100,000	
15.地区青少年交換委員会	360,000	330,000	
16.地区国際奉仕委員会	270,000	240,000	
17.地区ロータリー財団委員会	54,000	50,000	
18.地区奨学委員会	45,000	40,000	名称変更
19.地区職業研修委員会	45,000	40,000	名称変更
20.地区財団学友委員会	45,000	40,000	
21.地区補助金委員会	20,000	20,000	
22.地区新地区補助金委員会	-	20,000	新設
23.地区財団資金推進委員会	-	20,000	新設
24.地区米山記念奨学委員会	30,000	30,000	
25.地区米山学友委員会	30,000	25,000	
26.地区財務委員会	20,000	10,000	
27.地区RI国際大会推進委員会	40,000	20,000	
28.地区意識ある業績選考委員会	20,000	10,000	
29.その他委員会	50,000	100,000	
30.予備費	160,000	10,000	
Dの部 小計	4,191,000	3,515,000	
E.旅費			
1.ガバナー会	150,000	130,000	2回
2.バスタガバナー会	500,000	400,000	7月、東京開催
3.ロータリー研究会	1,250,000	900,000	11月、大阪開催
4.ガバナー・エレクト国際協議会	700,000	700,000	
5.全国ガバナー・エレクト会議	150,000	120,000	2回
6.全国地区連合会議	400,000	350,000	財団セミナー、青少年 他
7.その他会議	250,000	200,000	
Eの部 小計	3,400,000	2,800,000	
F.ガバナー事務所費	13,330,000	12,900,000	
G.ガバナー・エレクト事務所費	4,800,000	4,800,000	
H.ガバナー月信発行費	3,800,000	3,800,000	13回発行
I.ガバナー公式訪問費	1,200,000	1,000,000	
J.地区文献資料室費	1,050,000	1,050,000	
K.地区IC活動費	530,000	500,000	
L.総予備費	500,000	0	
M.臨時支出金	-	-	
支出合計	36,681,500	34,642,000	
次期繰越金	11,556,320	10,794,320	
総計	48,237,820	45,436,320	

【特別地区資金】

収入の部

科目	2010-11年度 予算	2011-12年度 予算	2011-12年度摘要
1.前期繰越金	14,130,201	14,130,201	2010-11年度前期繰越金は確定 半期人数:2011-12年度 2,700人(@3,300)
2.特別地区資金 上期@3,300 同 上 下期@3,300	8,910,000 8,910,000	8,910,000 9,240,000	半期人数:2011-12年度 2,800人(@3,300)
3.雑収入	0	0	
収入合計	31,950,201	32,280,201	

支出の部

科目	2010-11年度 予算	2011-12年度 予算	2011-12年度摘要
A.負担金			
1.地区大会	4,995,000	4,867,500	@1,770
2.地区協議会	2,997,000	2,948,000	@1,072
Aの部 小計	7,992,000	7,815,500	
B.事業費			
1.地区インタラクティブ事業費	1,066,500	962,500	@350
2.地区ロータリー・アクト事業費	1,498,500	1,347,500	@490
3.地区新世代活動事業費	291,600	294,250	@107
4.地区青少年交換事業費	3,510,000	3,338,500	@1,214
5.地区社会奉仕事業費	94,500	93,500	@34
6.地区国際奉仕事業費	1,422,900	1,001,000	@364 名称変更
7.地区財団奨学生事業費	491,400	467,500	@170
8.地区職業研修事業費	804,600	1,960,750	@713 名称変更
9.地区財団学友事業費	124,200	123,750	@45
10.世界平和奨学金事業費	27,000	27,500	@10
11.国際友好事業費	302,400	258,500	@94
12.その他の事業費	86,400	82,500	@30
13.予備費	108,000	376,750	@137
Bの部 小計	9,828,000	10,334,500	
C.規定審議会代議員費	-	-	規定審議会開催なし
D.臨時支出金	-	-	
支出合計	17,820,000	18,150,000	
次期繰越金	14,130,201	14,130,201	
総計	31,950,201	32,280,201	

ガバナー事務所費の内訳

科目	2010-11年度 予算	2011-12年度 予算	2011-12年度摘要
1.給与手当	4,100,000	4,100,000	
2.家賃・光熱費	2,400,000	2,400,000	
3.リース料	600,000	600,000	
4.事務用品費	240,000	240,000	
5.印刷費	700,000	700,000	
6.登録料など負担金	150,000	150,000	
7.会議費	360,000	350,000	
8.通信費	540,000	530,000	
9.旅費交通費	600,000	600,000	
10.渉外費	400,000	350,000	
11.資料費	240,000	230,000	
12.備品費	100,000	100,000	
13.地区要覧費	600,000	600,000	
14.ガバナー補佐事務費	1,200,000	1,200,000	@100,000×12人
15.雑費	1,000,000	700,000	
16.予備費	100,000	50,000	
合計	13,330,000	12,900,000	

予算の備考欄

(収入)

- 1.会員数を前期2,700人、後期2,800人で計上した。
- 2.地区資金の人頭分担金は一般地区資金、一人年額10,500円、特別地区資金、一人年額6,600円とした。

(支出)

- 一般地区資金関係
- 1.2011-2012年度は都市連合会（IM）開催のための支出を計600,000円（グループ50,000円）を計上した。
 - 2.会議費項目で地区世界社会奉仕委員会を削除し、地区新地区補助金委員会、地区財団資金推進委員会を追加した。
 - 3.新設の大震災救援奉仕プロジェクト委員会については、会議費項目のその他委員会に対応することとし、100,000円計上した。
 - 4.その他、基本的に前年度予算を踏襲した。

特別地区資金関係

- 1.2011-12年度はGSEに関して、地区職業研修事業費と名称を変更し、派遣、受け入れて両方の費用を計上した。
- 2.地区世界社会奉仕事業費については、次年度ロータリー財団の事業に移行のため、地区国際奉仕事業費に変更し削減した。
- 3.その他、基本的に前年度予算を踏襲した。



2011-2012年度 国際ロータリー第2510地区クラブ会長・幹事

(敬称略)

クラブ名	会長	クラブ事務所所在地	事務所 TEL/FAX
深川	成田 雅敏 水上真由美	〒074-0003 深川市3条6番7号 プラザホテル板倉内	TEL (0164)23-2121 FAX (0164)23-2125
羽幌	堀川理智子 山本 孝雄	〒078-4108 苫前郡羽幌町南大通2丁目 南大栄印刷内	TEL (0164)62-3222 FAX (0164)62-3222
妹背牛	渡辺 俊和 藤岡 明良	〒079-0501 雨竜郡妹背牛町字妹背牛364-21 妹背牛商工会館内	TEL (0164)32-2025 FAX (0164)32-2003
留萌	鈴木 康伸 渡邊 裕久	〒077-0044 留萌市錦町1丁目 留萌産業会館内	TEL (0164)42-2058 FAX (0164)42-9000
赤平	尾崎 清富 武藤 哲雄	〒079-1136 赤平市本町2丁目1番地 エルムパートナーズ会計事務所3階	TEL (0125)32-3998 FAX (0125)32-3998
声別	宗方 裕之 林 秀樹	〒075-0031 声別市南1条東1丁目11番地 声別商工会館内	TEL (0124)22-3444 FAX (0124)22-2345
砂川	山崎 義彦 梶尾 幸克	〒073-0152 砂川市東2条3丁目1-1 砂川パークホテル内	TEL (0125)52-3989 FAX (0125)52-4572
滝川	高山 訓正 宮崎 英彰	〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16 ホテルスエヒロ7階	TEL (0125)22-3344 FAX (0125)24-2755
美唄	大竹 繁夫 紺野 達也	〒072-0025 美唄市西2条南2丁目2-3 美唄ホテルスエヒロ内	TEL (0126)62-2501 FAX (0126)63-4942
江別	菊田 政徳 藤原 敏雄	〒067-0074 江別市高砂町10番地15	TEL (011)382-0939 FAX (011)382-0936
江別西	白旗 隆夫 鈴木 良二	〒067-0075 江別市向ヶ丘24番3 アステイオン243 103号	TEL (011)382-0081 FAX (011)382-0081
岩見沢	三嶋 顕 臼杵 努	〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6-1 北海道グリーンランドホテルプラザ4階	TEL (0126)24-0700 FAX (0126)24-0020
岩見沢東	津元美智代 坂口 堅一	〒068-0006 岩見沢市6条東1丁目1 平安ビル2階	TEL (0126)23-0945 FAX (0126)23-0945
栗沢	本田 正一 高山 松雄	〒068-0127 岩見沢市栗沢町本町11番地 いわみざわ商工会館内	TEL (0126)45-2002 FAX (0126)45-4655
栗山	山崎 信治 今井 正信	〒069-1511 夕張郡栗山町中央2丁目1番地 カルチャープラザEki内	TEL (0123)72-1278 FAX (0123)72-4001
当別	島田 裕司 藤澤 康一	〒061-0223 石狩郡当別町弥生1091 株田西会館内	TEL (0133)22-0575 FAX (0133)22-0575
札幌	廣川 雄一 加藤 欽也	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	TEL (011)231-1297 FAX (011)222-2744
札幌あけぼの	高坂 輝雄 久住 博	〒063-0052 札幌市西区宮の沢2条3丁目10-3	TEL (011)671-6589 FAX (011)671-6590
札幌はまなす	愛須 一史 小山内繁樹	〒001-0908 札幌市北区新琴似8条1丁目1-45 坂田ビル3階	TEL (011)736-6616 FAX (011)736-8322
札幌北	高橋 麗秋 栗原 清昭	〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6 ストークマシジョン札幌906	TEL (011)700-4511 FAX (011)700-4512
札幌モーニング	広瀬 進 石川 雅啓	〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目 第1道通ビル1階	TEL (011)242-3360 FAX (011)219-1308
札幌西	武田 智 浜松 義弘	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	TEL (011)231-1297 FAX (011)222-2744
札幌西北	渡邊 葉子 山本 耕司	〒060-0054 札幌市中央区南4条東4丁目2-1 さくら総合会計ビル2階	TEL (011)200-2066 FAX (011)200-2067
札幌手稲	三戸 義美 松崎 幹	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	TEL (011)231-1297 FAX (011)222-2744
札幌東	藤井 英勝 依田 忠敏	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	TEL (011)231-1297 FAX (011)222-2744
札幌清田	小仲美智子 阿部 哲夫	〒060-0004 札幌市中央区北4条西15丁目1-14 コアレックスビル5階	TEL (011)632-5303 FAX (011)632-5308
札幌幌南	田澤 泰明 大作 佳範	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	TEL (011)231-1297 FAX (011)222-2744
札幌真駒内	金坂 和正 宮本 昭持	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	TEL (011)231-1297 FAX (011)222-2744
札幌南	西川 哲也 本間 良二	〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	TEL (011)231-1297 FAX (011)222-2744
札幌大通公園	霜山 龍志 田中 利男	〒060-0062 札幌市中央区南2条西2丁目 富樫ビル6階 ウエディングスエむ内	TEL (011)232-7798 FAX (011)232-7803
札幌セントラル	小坂 祥司 高橋 都	〒003-8585 札幌市白石区東札幌3条3丁目7-35 医療法人東札幌病院 情報管理課内	TEL (011)812-2311 FAX (011)823-9552
新札幌	高橋 雅行 田中 由彦	〒004-0052 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目4-35 新札幌駅前ハイツ202号	TEL (011)801-1311 FAX (011)801-1312
岩内	前田 稔 木下 正義	〒045-0013 岩内郡岩内町字高台121-3 吉田会計事務所ター内	TEL (0135)62-3355 FAX (0135)62-2544
倶知安	岡本 晃治 長尾 靖友	〒044-0033 札幌市東区安町南3条西2丁目 ホテル第一会館内	TEL (0136)22-1158 FAX (0136)23-2258
小樽	金久保兵士郎 田中 良和	〒047-0008 小樽市築港11番3号 グランドパーク小樽内	TEL (0134)21-3111 FAX (0134)21-3401
小樽南	荒田 一正 斎藤 仁	〒047-0032 小樽市稲穂1丁目3-6 ニュー三幸内	TEL (0134)33-3500 FAX (0134)32-5670

クラブ名	会長	クラブ事務所所在地	事務所 TEL/FAX
小樽銭函	濱田 洋幸 長尾 繁範	〒047-0261 小樽市銭函3丁目298番地 (医)ひまわり会札幌病院内	TEL (0134)62-4676 FAX (0134)62-4676
6 蘭越	金子 一憲 志比川 武	〒048-1301 磯谷郡蘭越町蘭越町8-2 ふれあいプラザ21内	TEL (0136)57-5437 FAX (0136)57-5576
余市	中井 克雄 高見 祐司	〒046-0003 余市郡余市町黒川町4丁目93 株毛利印刷内	TEL (0135)21-4171 FAX (0135)21-4172
千歳	今村 静男 酒井 宏	〒066-0036 千歳市北栄2丁目2-1 ANAクラウンプラザホテル千歳内	TEL (0123)23-4470 FAX (0123)23-4600
千歳セントラル	羽生 有三 須藤 丈	〒066-8520 千歳市本町4丁目4-4 ホテルグランテラス千歳1階	TEL (0123)26-5788 FAX (0123)26-5788
恵庭	鈴木伊佐男 難田台武志	〒061-1441 恵庭市住吉町2丁目3-21 弘中税理士事務所2階	TEL (0123)32-2388 FAX (0123)32-6066
北広島	菊池 重敏 橘 功記	〒061-1134 北広島市広葉町5丁目6-8	TEL (011)373-8892 FAX (011)373-8892
長沼	高橋 義博 清水 彰	〒069-1343 夕張郡長沼町旭町南1丁目1-2 KSインターナショナル2階	TEL (0123)88-0801 FAX (0123)88-0801
由仁	後藤 篤 佐藤 良恵	〒069-1203 夕張郡由仁町東栄78 株後藤組内	TEL (0123)83-2634 FAX (0123)83-2564
えりも	砂原 勲 荒木 義廣	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170-1 日高信用金庫えりも支店内	TEL (0146)2-2311 FAX (0146)2-2314
三石	八木 一洋 中村 一重	〒059-3108 日高郡新ひたか町三石本町	TEL (0146)33-2006 FAX (0146)32-3545
様似	高村 洋子 工藤 仁	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35-2 日高信用金庫大通支店内	TEL (0146)36-2341 FAX (0146)36-4584
静内	富岡 豊 山口 央志	〒056-0018 日高郡新ひたか町静内吉野町3-1-1 静内ウエリントンホテル内	TEL (0146)43-2481 FAX (0146)43-2495
浦河	吉川 滋政 深澤 未治	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目4-8 AD STUDIO内	TEL (0146)22-4765 FAX (0146)22-2201
伊達	鈴木 啓一 望月 孝一	〒052-0021 伊達市未永町33-3 ホテルオークヤル内	TEL (0142)23-0512 FAX (0142)23-0516
室蘭	平野 和典 村井 敦司	〒051-0022 室蘭市海岸町2-3-2 室蘭産業会館4階	TEL (0143)22-7545 FAX (0143)22-7545
室蘭東	小林 進 佐々木健治	〒050-0073 室蘭市宮の森町1丁目1-64 中島神社蓬莱殿内	TEL (0143)44-3338 FAX (0143)43-7400
室蘭北	松島 茂 笹谷 豊明	〒050-0074 室蘭市中島町2丁目28-6 ホテル・サンルート室蘭内	TEL (0143)45-6569 FAX (0143)45-6569
登別	高岸 満則 和田 浩一	〒059-9691 登別市中央5丁目6-1 登別商工会議所会館内	TEL (0143)85-4111 FAX (0143)85-2428
洞爺湖	前谷 休市 黒川 正美	〒049-5721 虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉54 秋田ビル2階	TEL (0142)75-3345 FAX (0142)75-2430
函館	加藤 憲孝 宮崎 昌	〒040-0064 函館市大手町5番10号 二子ロビル4階	TEL (0138)23-3870 FAX (0138)22-2251
函館亀田	坂本 幸夫 月館 正男	〒040-0064 函館市大手町5番10号 二子ロビル4階	TEL (0138)23-3870 FAX (0138)22-2251
7 森	吉田 豊 小長井 朗	〒049-2325 茅部郡森町字本町6-22 森商工会議所内	TEL (01374)2-2432 FAX (01374)2-2684
7 飯	宮村 拓郎 工藤 悟	〒041-1111 亀田郡七飯町本町3-3-4 藤建設工業(株)内	TEL (0138)65-4840 FAX (0138)65-8810
長万部	村松 和弘 赤塚 章	〒049-3521 山越郡長万部町字長万部町453-2 長万部商工会館内	TEL (01377)2-2270 FAX (01377)2-5257
函館セントラル	小泉護太郎 伊藤 智亮	〒040-0064 函館市大手町5番10号 二子ロビル4階	TEL (0138)23-3870 FAX (0138)22-2251
江差	隅田 秀男 前川 敏雄	〒043-0044 檜山郡江差町字橋本町100 レストラン津花館内	TEL (0139)52-5151 FAX (0139)52-5151
函館五稜郭	横岡 孝一 濃中 公也	〒040-0064 函館市大手町5番10号 二子ロビル4階	TEL (0138)23-3870 FAX (0138)22-2251
函館東	田中 治 五十嵐 稔	〒040-0064 函館市大手町5番10号 二子ロビル4階	TEL (0138)23-3870 FAX (0138)22-2251
函館北	藤田 正男 小河 博保	〒040-0064 函館市大手町5番10号 二子ロビル4階	TEL (0138)23-3870 FAX (0138)22-2251
北斗	鈴木 憲明 千秋 栄	〒049-0111 北斗市七重浜8-4-1 函館スパビー子内	TEL (0138)49-4411 FAX (0138)49-2288
松前	保坂 良寛 西村吉之助	〒049-1511 松前郡松前町字松城12-1 南にしむら薬局内	TEL (0139)42-2135 FAX (0139)42-5152
白老	田辺 真樹 服巻 滋之	〒059-0905 白老郡白老町大町2丁目3-4 しらいおん経済センター内	TEL (0144)85-2736 FAX (0144)85-2988
苫小牧	渡辺 健治 大森 徹	〒053-0022 苫小牧市表町1丁目1-13 経済センタービル6階	TEL (0144)36-2688 FAX (0144)33-3159
苫小牧東	佐藤 正 小幡 直樹	〒053-0022 苫小牧市表町2丁目3-18 富士ビル5階	TEL (0144)35-3344 FAX (0144)33-7744
苫小牧北	阿部 寛 朝倉 瑞昌	〒053-0022 苫小牧市表町2丁目3-18 富士ビル5階	TEL (0144)33-0112 FAX (0144)33-7744

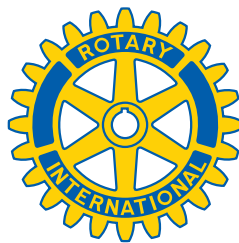


子供の頃から絵が好きでした。長姉は服飾デザイナー、次姉は多摩美術大学を出て（現在 全道展会員）、子供達に絵を教えていたことの影響かも知れません。しかし描き出したのは大学のクラブ活動（美術部）からです。

現在はスケッチがほとんどです。7年前から毎年海外へ夫婦で出掛けては1日1枚をノルマに課してスケッチしています。今回はガバナー事務所の方々が気を遣って、ガバナー月信の表紙に小生のスケッチを載せて下さることになり、恐縮しております。表紙の絵は「私の残したい小樽」シリーズより選びました。多くは自作絵はがき「私の残したい小樽」からですが、中にはスケッチらしからぬ絵もあるかと思えます。それは作者のフィーリング或いは創作と受け止めていただければと思います。小樽の古い建物は段々少なくなりました。街並みとして残ってほしいのですが、居住する側、或いは持ち主にとって保存することは面倒な問題です。ほんの微力ですが、「私の残したい小樽」絵はがきの売上を小樽市に毎年協力しております。出来る限り続けて行きたいものです。



表紙絵：HEISHIRO.K（小樽運河Ⅱ）



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

2011—2012

GOVERNOR

TAKAKI KUMAZAWA